

編集  
発行

金沢市広岡町イ25-10 (石川県薬事センター内)  
公益社団法人 石川県薬剤師会 会長 中森 慶滋

2018.1  
No.78

いしかわ

# 県薬レポート

## 目次

- 新春によせて  
石川県薬剤師会  
会長 中森 慶滋…………… 2
- 新年ご挨拶  
日本薬剤師会  
会長 山本 信夫…………… 3
- 年頭にあたって  
参議院議員 藤井 基之…………… 5
- 第51回日本薬剤師会学術大会金沢  
中森 慶滋…………… 6
- 第51回日本薬剤師会学術大会金沢の  
PRを終えて 直田 弥丈……………10
- 第50回日本薬剤師会学術大会(東京)に  
参加して 石川 和宏……………12
- 第57回北陸信越薬剤師大会・  
第50回北陸信越薬剤師学術大会  
参加報告 柏原 宏暢……………13
- 全支部一斉災害時連絡網確認作業の  
御礼と報告 綿谷 敏彦……………15
- サプリメントとドーピング  
高山 成明……………16
- 平成29年度日本薬剤師会生涯学習担当者  
全国会議に参加して  
塩谷 明美……………18
- 祝更新(G08認定薬剤師研修制度)  
研修センター……………19
- 薬剤師認知症対応力向上研修受講の  
最後のチャンス 吉藤 茂行……………20
- J-HOP入会のススメ&第1回北陸研修会  
へのオサソイ 川添 哲嗣……………22
- 私とオペラ、そして音楽による  
地域貢献 綿谷 敏彦……………24
- カズオ・イシグロ 品格とは  
中森 慶滋……………25
- 県民啓発講座～シンポジウム～(予告)  
……………裏表紙

◎ テーマ 人として、  
薬剤師として。

2018年 9月23日(日) 24日(月・祝)  
石川県立音楽堂 ほか

第51回日本薬剤師会学術大会  
金沢

The 51st JPA Congress of Pharmacy and Pharmaceutical Science in Kanazawa





## 新春によせて

公益社団法人 石川県薬剤師会  
会長 中森慶滋

新年あけましておめでとうございます。

本年は日本薬剤師会の学術大会が石川県で開催されます。ついに石川県薬剤師会の力を全国の薬剤師に示す時が来ました。大会ブレンである制作委員会は今様々なコンテンツを考え出し、これまでなかった新しい学術大会の実現に向け全力を挙げています。ポスター、大会開催趣旨書、大会宣伝ビデオ、特別講演、分科会、全体を支配するデザイン、ピクトグラムなど。しかし石川大会は石川県薬剤師会の会員全員のために存在します。皆さんが作り上げるものなのです。そのステージを用意いたしましたので、どうぞ先生方準備をしておいてください。われわれ制作委員会はその下支えをします。そしてすべての会員が大会にかかわりを持つことで、石川県の薬剤師として誇りをもってください。主役は石川県薬剤師会の会員の先生方だからなのです。

テーマは「人として、薬剤師として。」

1982年に制作された映画「ブレードランナー」という映画がありました。2019年の雑多な人種が入り乱れ酸性雨の降るロサンゼルスがディストピアとして描かれた世界。タイレル社が作ったネクサス6型のレプリカント（アンドロイド）は4年の寿命しか与えられていませんでした。4年を過ぎると人の心を持つようになるからです。異星の植民地でネクサス6型のレプリカントは反乱を起こし、そのうちの6体が地球

に戻り潜入しているという。それを見つげ出し処分する殺し屋をブレードランナーと呼びました。

試作品であるレプリカント、ネクサス7型には寿命の制限がありませんでした。しかも人の心をもち妊娠し増殖する可能性が考えられたのです。ネクサス7型のレイチェルとブレードランナーであるハリソンフォードは恋に落ち車で逃避行するシーンで「ブレードランナー」は終わっています。

その時から30年後の2049年「ブレードランナー2049」は始まります。この映画は昨年10月に封切られブレードランナーファンを話題をさらいました。レプリカントと人間に違いはあるのだろうか。人の記憶とは何か、命とは何かと映画に我々は考えさせられます。

\*-\*-\*-\*-\*

人間性とは何か？監督のドゥニ・ヴィルヌーヴが問いかけているはそんな質問だ。それに対する恐るべき回答はこの映画「ブレードランナー2049」のなかで示唆される。私たちは何者で、どこへ向かっているのか？そんな問いかけに挑戦しようとする映画でもある。



「ブレードランナー2049」パンフレットより

\*-\*-\*-\*-\*

学術大会では、われわれは人として何ができるか、薬剤師として何ができるか問いかけようと思います。パンフレットはさらに次のように続いています。

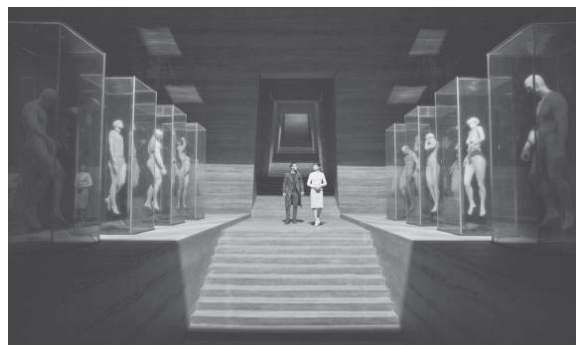
\*-\*-\*-\*-\*

脚本家のマイケル・グリーンは「ブレードランナー」の熱烈なファンだった。「凄いテーマが一作目にはいくつも描かれていたがそのうちのひとつが“命の量”だ。そして新作の「ブレードランナー2049」で膨らませたいと思ったテーマが“命の質”だ。どちらの映画にも人間とレプリカントが登場する。両者は似たような振る舞いを見せるが、その起源は違っている。片方は生まれ落ちたものだが、もう一方は製造されている。社会はレプリカントよりも人間のほうを重んじている。というのも、生まれた者には魂があると信じられているか

ら。しかし魂の本質とはなんだろう。人間は本当にそれを持っているのだろうか」

「ブレードランナー2049」パンフレットより

\*-\*-\*-\*-\*



学術大会では命について病気について、生きること老いることそして死ぬことについて考えたいと思います。そして学術大会が参加したすべての薬剤師の心に気づきを与えられるようなそんな大会にしたいと思っています。

日本薬剤師会の学術大会が開催される本年、どうぞ宜しくお願い致します。



## 新年ご挨拶

公益社団法人 日本薬剤師会  
会長 山本信夫

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素より日本薬剤師会の諸事業に格別のご理解とご協力を賜っておりますことに、心より厚く御礼申し上げます。

世界的にも突出した速さで少子高齢化が

進む中、国民皆保険・皆年金制度を維持して次世代に引き渡すことを目指した改革への取組が急務となっています。また本年は、診療報酬・介護報酬等の同時改定や医療及び介護等に係る各種計画の節目の年として、医療・介護提供体制の充実、疾病予防・健康づくり、負担能力に応じた公平な

負担と給付のあり方、診療報酬及び薬価基準制度等に係る改革等を有機的に連動させた取り組みがはじめられようとしています。

このような中で薬剤師と薬局には、「患者のための薬局ビジョン」に示された「かかりつけ」としての機能と役割を発揮し、地域包括ケアシステムの構築に貢献していくことが求められています。「経済財政運営と改革の基本方針2017」では、調剤報酬の見直しの方向性として、対物業務の適正化と対人業務の重視、薬局の機能分化のあり方の検討、さまざまな形態の保険薬局の機能に応じた評価、かかりつけ薬剤師が地域における多職種や関係機関と連携して、服薬情報の一元的・継続的な把握等の機能を果たすことを推進していくことが示されました。平成28年4月より法に位置付けられた「健康サポート薬局」は、かかりつけ機能に加えて、薬や健康、介護用品などに関する相談にも応じる地域包括ケアシステムの中で重要な役割を担うものです。同薬局に常駐が義務付けられた薬剤師の資質確保のための「健康サポート薬局研修」については、貴会に実施協力機関の機能を担っていただいておりますことに感謝申し上げます。引き続き同研修を提供して着実な普及推進を図ってまいりたいと考えておりますので、今後ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

さて、去年は、偽造医薬品の流通や調剤報酬の付け替え請求、無診察処方という、薬剤師・薬局が長年にわたり築き上げてきた国民の信頼を貶める不祥事が続発しました。こうした事態を真摯に受け止め、すべての薬剤師が倫理観と薬剤師としての矜持をもって、社会から信頼される医療人とし

て業務に取り組んでいかなければなりません。会員各位におかれましては、薬剤師の具体的な行動の価値判断の基準として策定している「薬剤師行動規範」に基づいて行動し、社会に対する責任を全うしていくことを強く求めたいと考えます。

本年4月の診療報酬・調剤報酬の改定に向けた議論が進められていますが、その方向性は、患者本位の医薬分業の実現に向けて、薬剤師・薬局が実際に果たしている機能を反映したものとなることが想定されます。医薬分業制度は、薬物療法における安全性・有効性の確保と医療保険財政の効率化に貢献するシステムです。保険薬局の指定に係る留意事項について、いわゆる敷地内薬局の誘致が散見されていますが、医薬分業制度の円滑な推進には処方箋の確認と調剤は医療機関から独立した薬局において実施されなければならないものであり、留意事項の厳格な適用を引き続き強く求めています。

社会保障制度改革への取組が本格化し、医療の高度化、複雑化が進展するなど、薬剤師を取り巻く環境も大きく変化しています。皆様におかれましては、かかりつけ薬剤師・薬局として、患者が使用する医薬品の一元的・継続的な薬学管理指導と薬と健康等に関する多様な相談に対応し、必要な医薬品等を過不足なく供給するとともにセルフメディケーションを支援し、地域に欠くことのできない存在として引き続きご尽力いただきますようお願い申し上げます。

結びにあたり、皆様方のますますのご健勝とご発展を祈念申し上げますとともに、本会事業に今後かわらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年の挨拶といたします。





## 年頭にあたって

参議院議員

藤井基之

新年明けましておめでとうございます。  
薬剤師会の会員の皆様には、お健やかに輝かしい新たな年をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年10月に行われました衆議院総選挙では、自民・公明の連立与党が3分の2を超える議席を確保することができ、引き続き安定した政権運営を担えることとなりました。ご支援を頂いた皆様方には、改めて厚く御礼申し上げます。

私はこの1年、厚生労働委員会等の質疑において医薬品供給や医療提供に関する時事の問題を取り上げ、迅速かつ適正な対策の実施に努めるとともに、沖縄・北方問題特別委員会の委員長として、新たな分野に取り組み、政策の幅を広げることもできました。また、自民党の総務副会長として、党運営や国会活動に関する重要事項の決定に携わって参りました。更に9月には、自民党の組織運動本部の本部長代理に任命され、党の組織強化にも取り組んでいるところです。今後ともこうした経験を糧に、心豊かな社会づくりに尽力して参りたいと思います。

さて、昨年はC型肝炎治療薬「ハーボニー配合錠」の偽造品が流通し、患者に調剤されるという驚くべきニュースから始まりました。当該偽造品を調剤された患者の機転により大事に至らなかったのは幸いでしたが、この偽造品が外箱のない裸ボトル

で、当然あるべき添付文書も添えられていない稚拙品であったにもかかわらず、正規の医薬品卸売販売業から保険薬局を通じて患者の手許に届いたことは、許可を受けて生命関連商品を扱う者にとって看過される事柄ではありません。

国民の医薬品への不安や薬剤師・薬局に対する不信を解消するためにも早急な対応が求められ、厚生労働省は「医療用医薬品の偽造品流通防止のための施策のあり方に関する検討会」を急遽立ち上げ、直ちに行うべき事項について中間報告として取りまとめ、その内容を踏まえて薬機法施行規則等を改正し、医薬品の譲受・譲渡時の取り扱いについて所要の措置を講じました。また、日本薬剤師会、日本保険薬局協会及び日本チェーンドラッグストア協会の3団体は、「薬局間における医療用医薬品の譲受・譲渡に関するガイドライン」を作成し、その徹底を図りました。

この他、一部の調剤薬局チェーンによる保険の不正請求も残念な出来事でした。また、一昨年の保険薬局の構造に係わる規制の見直しにより、病院敷地内への保険薬局の設置や誘致が進んでいることも、「患者のための薬局ビジョン」の達成に向けて、「かかりつけ薬剤師・薬局」や「健康サポート薬局」への積極的な取り組みに逆行しかねないと、危惧するところです。

4月の診療報酬・調剤報酬の改定にあ

たって、こうした状況が如何なる影響を及ぼすか分かりませんが、いずれにしても、皆様方が患者と真摯に向き合い、医薬品の適正使用や人々の健康増進に努め、その信頼を高めていくことがより大事になると思います。

薬剤師の皆様方の益々のご活躍、ご健勝と貴薬剤師会のご隆盛を祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。本年もよろしくお願い申し上げます。

藤井もとゆきホームページ  
<http://mfujii.gr.jp/>

## 第51回日本薬剤師会学術大会金沢

石川県薬剤師会 会長 中 森 慶 滋

### 第51回日本薬剤師会 学術大会 金沢



昨年のまだ暑い夏の火曜日の夜、日本薬剤師会学術大会金沢の動画が仕上がったので見てほしいと言われていた。

動画制作会社とはこれまで何度か険悪になるくらいに対立していた。僕が芸術性を強く求めていたのに対して、動画制作会社はSONY、ブリジストンやACなどのCM制作を手掛けた実績があるためか、大衆にターゲットを置いたわかりやすい動画シナリオ案を譲ろうとしない。僕はロパート・ヘリックとウォルト・ホイットマンの詩がiPad Airに使われているものをもとに構成し提示した。それをさらに制作会社が平易な文章で作り変えてきた。僕はそれを読み、ダサいと思う。それは詩ではなくなっていて、ナレーションとなっていたからだ。しかし「バラのつぼみはすぐにつめ」

「君がここにいるということ」「命があるということ」のフレーズはそのまま使われていた。そこで僕は制作会社に賭けてみることにした。そこまで言うのであればと。

7月の梅雨の合間の晴れた日の朝の5時、金沢駅前の鼓門でピエロの撮影から始まった。撮影が終わりラフな映像を見せてもらった。まあこんなものかなと思う。その日の夜に収録したものをとりあえず見てほしいと言われていたので金沢能楽博物館へ行く。音楽は僕が絶対だめだと言っていたのにもかかわらずチャップリンの映画音楽「ライムライト」を流し、それに合わせてピエロがセリフを言う。あまりの水準に愕然とする。セリフも一流の俳優に比べれば見劣りする内容だ。演技も地方役者レベルでしかない。これを東京国際フォーラムで上映するにはそれに耐えられるだけの映像ではないと強く主張する。再度撮影をお願いするのであるが聞く耳をもたない。そこで僕はとりあえず映像の制作は続けていただいて、できたものが使用に耐えないとわかったら薬剤師会に迷惑をかけては申し訳ないので僕自身がためておいてあった自

分の預金から買い取ると言った。無然として見送りを制しエレベーターを使用せずに階段を降りてその場を立ち去った。そのとき音楽はドビュッシーの「月の光」にしようとして捨てざりふを残した。



予定されていた火曜日がやってきた。暗い気持ちのまま制作会社の階段を上っていく。照明を落とした薄暗い事務所にいた女性が制作現場へと案内してくれる。画像を調整する機械に囲まれてスタッフたちがスタンバイしていた。大型テレビの前に座る。流しますと声がかかる。白黒の画像が映し出される海辺のシーンだ。ドビュッシーの月の光が聞こえてきた。雲の中はほのかに光る月のイメージだ。「おっいいね。」という。ピエロがセリフを言う。映像と音楽が調和され、あれほどだめだといったピエロのセリフ回しも不思議と堂に入っているように感じた。次々と映し出されるシーンのモンタージュ。音楽が心に響く。それまで絶望に支配されていた映像が、ぼくの前に映し出されそれぞれが主張し始める。みんな頑張ってる薬剤師になったのだよと。感情が高ぶり涙をこらえる。「いけます。これでいきましょう。」という。それまで僕は自分の感性を信じ孤独と戦いながらポスター、名刺、封筒、開催趣旨書を制作してきた。業者には作成イメー

ジ例を大量に示し作ってもらった。僕が納得する水準に納まるまで何度も作り直してもらった。しかし映像はそんなわけにはいかない。そのため怖さがぼくのなかで増幅してやがてそれは巨大なストレスとなり精神を揺さぶっていたのだ。

家に帰り現場で撮った動画を何度も見直す。これでいける。再びそう思った。この後は多くのオーケストラとソリストとして共演しているコンサートピアニストの平野加奈さんにドビュッシーの月の光をピアノで弾いてもらい、それを収録し映像に流す。平野加奈さんにピアノを弾く際のイメージを作ってもらおうと動画を送る。動画は気に入ってくれたようで「収録の日が楽しみです」とメールにはそう書いてあった。完成まであと少し。

動画のテーマは「今を生きろ」だ。



業務を終えた僕は県立音楽堂の第七練習室へと急いだ。地下に降りていき、厳重なセキュリティで守られた扉の前にあるインターフォンに目的を言い開けてもらう。地下空間はコンサートホールの観客席の真下にありかなり広くとってある。中心にオーケストラの練習を行うためであろうか一番広い部屋が充てられていて、その周囲に小部屋の練習室が囲むように配置されていた。第七練習室が一番奥まったところにあった。扉は二重になっていて外に音が漏れ出さないように工夫されていた。扉にあ



る丸いのぞき窓から中を覗き込む。企画会社のMさんの顔が見える。彼は僕に気がつく中に入るように促した。中では平野加奈さんがピアノを弾いていた。ドビュッシーだ。僕が何度も心の中で思い描いていた情景がそのままそこにはあった。

平野加奈さんのプロフィールをWEBから引用する。

- 東京藝術大学音楽学部器楽科を経て、同大学院音楽研究科修士課程を修了。
- ドイツ国立ミュンヘン音楽・演劇大学 Meisterklasse課程に在籍。
- 第7～11回金沢市ピアノコンクール金賞
- 第9回日本クラシック音楽コンクール第2位(最高位)
- 第8回シヨパン国際ピアノコンクールin ASIAアジア大会銀賞
- 第4回ルーマニア国際音楽コンクール第3位(1位なし)
- 第1回北陸新人登竜門にて優秀者に選ばれ、故・岩城宏之氏指揮によるオーケストラアンサンブル金沢と共演
- 関谷弘志、山田和樹の各氏指揮による同オーケストラと共演
- 2017年11月ウリャノフスク交響楽団と共演しチャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番を演奏

僕がいるその空間だけに鳴り響くピアノの音を聞いた時の喜びはわかっただけだろうか。その瞬間は僕の人生の一ページにしっかりと刻み込まれた。

テイクを繰り返していく。録音は音響の専門業者が機材を持ち込み行っている。ペダルを踏むときに微妙な雑音が入るねと技術者はいう。「もう一回弾きます。」といい再び弾き出す。次第に音がまるやかになっ

ていく。音に感情が乗ってきたのだと思う。それにしてもピアノからあふれ出る音はなんて素敵なのだろう。しかしなかなか本人も納得がいかないようで「もう一回お願いします」と繰り返した。ペダルを気にしているようだ。すると彼女はヒールが10cmほどある靴を脱ぎ裸足になった。そして演奏をはじめた。右手から出る音と左手から出る音が錯綜し織物が編み出されていくようだ。今僕がいるこの時間は普段の生活の中から切り離されている別次元のように思える。納得がいった演奏ができたようで技術者はクライアントである僕の方を見て許可をもらおうとするのだが、僕はそんな権限はないため「お任せします」という。すると平野さんは「もう一回だけお願いします。」ピアノが始まる静かな室内からピアノの一音が鳴っただけでその空間は豊かな色彩に包まれる。曲が終わる。みんなこれはいいなという雰囲気漂う。「これでいいです」と平野さんはいう。技術者も納得したようでわかりましたと録音を終了する。「この演奏はCDの二倍の音質で録音しました」そして「7テイク録音しました」と言い機材をかたづけ始めた。



そして10月の連休に日本薬剤師会学術大会が東京で行われた。来年は金沢での開催なので僕は東京の開会式で次回開催県として挨拶をしなければいけない。その日の前日の会長会の懇親会でも挨拶をしたし、9



月の新潟での北陸信越薬剤師学会大会でも挨拶をした。しかし今回の挨拶は東京国際フォーラムの5000人入る大ホールでの挨拶である。さすがにこれはどう転ぶかわからないので緊張する。9時に集合ということなので、10分ほど前に受付に行くと控室に通された。山本会長がうろうろしているし、森副会長もいらっしゃる。皆さんせわしなく動き回っていた。その日は前日より気温が上昇し、真夏を思わせる陽気に歩いてきたせいか汗がなかなかひかない。森副会長は「汗をかきそうだったのでホテルから会場までタクシーできました。」と言われた。緊張感が控室の中に漂う。スタッフが来賓の到着を無線で確認しあっている。安倍総理が出席し、式次第の中に割り込んで挨拶をするらしい。そのため前日のリハーサルでは3つのパターンを確認していた。

開会式が始まりファンファーレが流される。厳粛な感じが会場を覆う。主催者側はみな舞台のそでに立って待っている。ファンファーレが終わると舞台入場を促され、ぞろぞろと舞台に据えられた椅子に座っていった。観客席が暗くてこれだけ大きい舞台だと観客が小さくなるとともにほとんど見えない。舞台と客席が別の空間のように感じる。そのため緊張感が全く生まれてこない。あまりの平静な状態に自分自身驚く。会長挨拶、大会長の挨拶そして来賓の祝辞が続く。そして次回開催県への「薬剤師綱領楯」の引き渡しとなり、会場の女性に促され舞台中央へと歩いていく。不思議な感覚に襲われる。何も考えていないのだ。天使が僕を導いているような感覚を感じる。場内は暗くなり石川大会を紹介するビデオが流される。「今を生きろ」だ。ビ

デオの最後に「制作」「日本薬剤師会学術大会 金沢 制作委員会」の文字が流れる。感動的だ。我々は大会を制作しているのだ。



そして僕の挨拶。まあ想定から7割程度の出来。緊張しなかった分だけいいなって感じであった。

1994年小野ヨーコは一本のデモテープをポール・マッカートニーに託しました。ポール・マッカートニーはジョージ・ハリソンとリンゴ・スターを呼びデモテープをもとに一本の曲を録音しました。その曲は1995年ビートルズ25年ぶりの新曲として発表されました。

「フリー・アズ・ア・バード」＜鳥のように自由に＞

しかしこの曲には一つの謎がありました。歌詞はまず次のように始まります。鳥のように自由に飛ぶこと、それは二番目に大切なこと

Free as a bird it's the next best thing to be Free as a bird

歌詞の二番は次のように歌われます。鳥のように自由に飛ぶこと、それは二番目に大切なこと。そして歌詞の三番目。ここで一番目に大切なものが明かされるかと期待します。しかし鳥のように自由に飛ぶこと、それは二番目に大切なこと。

結局一番目に大切なことはこの歌では明かされていないのです。

自分で見つけなさいということなのでしょう。

人として、

薬剤師として

一番目に大切なもの

それはひょっとしたら金沢で見つかるかもしれません

われわれにはその用意があります。

皆さん金沢でお会いしましょう。

(日本薬剤師会学術大会金沢実行委員長  
中森 慶滋 開会式でのあいさつ)

その日は会う人会う人から開会式でのプレゼンはよかったといわれる。自分では客観的に見るができないのでよくわから

ないのだがどうだったのだろうか。

その日の夜の懇親会で再び挨拶、そして二つの大学の同窓会会場で挨拶。もう何をしているのかわからなくなっている中、石川県薬剤師会の制作委員たちと打ち上げに出かける。その日は僕にとってまた石川県薬剤師会にとってとても長い一日であった。

さあこれからが本番だ。石川県薬剤師会が日本の中心となる日が来るのだ。



## 第51回日本薬剤師会学術大会金沢のPRを終えて

金沢大会制作委員 直田 弥 丈

平成29年10月8日～9日に開催された第50回日本薬剤師会学術大会（東京）において、金沢大会のPR隊として総勢30名にのぼる県薬剤師会関係者にご尽力いただきました。紙面をお借りして心から感謝いたします。

東京大会における第51回金沢大会のPRの様子をご紹介します。

午前10時からの開会式において、厚労省や文科省大臣、医師会等々の錚々たる来賓者が挨拶をされた後に次年度開催県として石川県が紹介されました。まず、2分間の金沢大会PR動画が上映、会場を埋めつくした全国の薬剤師を魅了。心の底から熱い

ものを感じた瞬間でした。PR動画はYOUTUBEで公開中。(https://youtu.be/FDP2QgsetOg)

その後、石川県薬剤師会中森会長が登場。言うまでもなく素晴らしいスピーチ。会長もいつも以上に気分が高揚されていたのではないのでしょうか。東京都薬剤師会の石垣栄一会長から中森会長に薬剤師綱領楯が引継がれて、いよいよ石川県の出番だと感じました。

式典が行われている途中で、5000人収容の会場にアナウンスが流れました。「ただいま、安倍晋三内閣総理大臣が会場に到着されました。みなさま座席から動かないで



ください」と。周囲を見回すと、警護のSPらしき方がたくさん。日本薬剤師会学術大会の歴史の中で、内閣総理大臣が挨拶に来られたのは初めてではないでしょうか。安倍首相の挨拶は、薬剤師に対する期待を強く感じる内容でした。ちなみに衆議院選挙の真っ只中で、小池都知事の挨拶は代理の方でした(笑)。

東京大会のメイン会場は、東京駅からすぐの東京国際フォーラム。ホール入口は最も多く参加者が通過するという事で、まずここでPR隊は金沢大会のパンフレット、オリジナル葉などを配布しました。ほとんどの参加者は快く受け取って下さり、中には「金沢へいくの楽しみにしてるよ♪」と声をかけて下さる方もおいでで、PR隊の士気も上がりました。本当にありがたいことです。

また、地下の機器等の展示会場には金沢大会の特設ブースを設けて、前述のPR動画を常時映して、石川県の名産品紹介や観



光案内パンフレットも配布しました。とても好評で用意した部数があったという間に無くなりました。

地方大会のPRというと法被姿をイメージされますが、制作委員会では議論を重ねて、オリジナルのシャツを作成しました。金沢大会にはまだまだ多くの会員先生方の協力が必要です。お手伝いして頂けると、このシャツがもれなく貰えるのも特典です(笑)。

そしてPRの目玉として、東京で活躍するプロの舞踏家数名に会場でパフォーマンスを行っていただきました。これが非常に好評で、タペストリーをバックに舞踏家と一緒に記念撮影する方がたくさんおいでました。金沢大会は「何か面白そうだ!」と参加者にPRできました。

金沢大会において、全国から1万人近い薬剤師・薬学生が石川県に集うと思うと、今から胸が高鳴りワクワクします。この大会を成功させるためには、地元のすべての





薬剤師の協力が不可欠なのは言うまでもありません。まだまだお手伝いして頂く薬剤師スタッフが足りません。お一人お一人が

主役のつもりで楽しんでいきましょう。

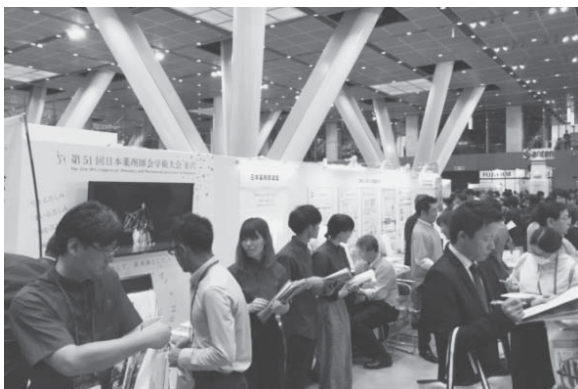
皆様のご協力をお願いして、東京大会の報告を終わりにします。

## 第50回日本薬剤師会学術大会(東京)に参加して

金沢大会制作委員 北陸大学薬学部 教授 石川 和 宏

2017年10月8日(日)および9日(月・祝)に東京(東京国際フォーラム)で開催された第50回日本薬剤師会学術大会に参加し、開会式、特別講演、分科会、および口頭発表について聴講した。

開会式は、5000席を擁するホールAにて1階席はほぼ満席で2階席もかなり埋まるような中で、多くの来賓をお迎えして盛大に開催された。東京都薬剤師会の石垣栄一会長から次回開催県である石川県薬剤師会の中森慶滋会長へ無事に引き継ぎも行われた。本会が次回開催であることから、PR活動として開会式会場前あるいは機器展会場内に構えたブース前で行った金沢大会パンフレットの配布は、金沢大会制作委員等の先生で総力を挙げて取り組み、大会参加者から多くの励ましのお言葉も頂戴することができた。非常に大きな手応えのあるものであったと痛感している。



開会式終了後の午後から同じ会場にて開

催された東京大学の間野博行先生による特別講演1「がん研究が導くゲノム医療」を聴講した。会場の大きさもあり、聴講者は1階席で少し空きがある程度であったが、ゲノム医療に対する関心の機運も徐々に高まってきているを感じさせるものであった。分科会では、分科会15の「妊婦・授乳婦への薬物療法を支える薬剤師の役割」および分科会34の「小児医療を考えるーオール薬剤師で子どもたちを守ろう、育てようー」においては、立ち見がでるほど盛況であり、関心の高さが伺えた。

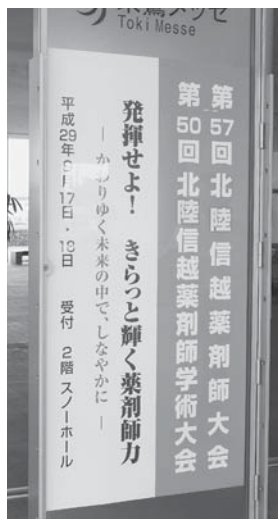
口頭発表においては、初日最後の2つの口頭発表(16:15~18:30)で医薬品適正使用(3)および(4)を聴講した。(4)については、座長を担当させていただいた。既に大学の同窓会などが開催されている時間帯であるにも関わらず、130席を擁した会場は満席状態で、大変活発な質疑応答がなされ、座長の役割もその熱意で非常にやり甲斐のあるものであった。是非金沢大会でもこのような活気が再現されることを信じ、今後の活動に取り組む士気を高揚させる非常に貴重な学会参加であった。

このような大変貴重な学会の参加に当たり、多大なご支援を賜りました中森会長をはじめ石川県薬剤師会の関係各位にはこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

# 第57回北陸信越薬剤師大会 第50回北陸信越薬剤師学術大会 参加報告

石川県薬剤師会 副会長 柏原宏暢

平成29年9月17日(日)、18日(月・祝)に新潟市において、第57回北陸信越薬剤師大会並びに第50回北陸信越薬剤師学術大会が開催されました。会場となった「朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター」は、国際会議



場としても使用される規模と設備を備えており、また、31階の展望室からは新潟が一望できる素晴らしいものでした。

今回の大会テーマは、「発揮せよ！きらっと輝く薬剤師力ーかわりゆく未来の中で、しなやかにー」で、830名をこえる参加者がありました。大会の概要を以下に報告します。

## 1 薬剤師大会

初日の薬剤師大会では、開会式、シンポジウム、特別講演が行われました。

大会式典は新潟県薬剤師会会長の山岸美恵子氏の大会挨拶に始まり、来賓祝辞や祝電披露などの後に、大会宣言案が提案され、満場一致で採択されました。続いての北陸信越薬剤師会賞表彰式では、石川県から加賀支部の車谷勝行氏、能登北部支部の酒屋利信氏が受賞されました。式典の最後に、次回開催県である本会の中森慶滋会長が、明年は本大会を含むかたちで、第51回日本薬剤師会学術大会金沢を開催する旨の予告挨拶を行いました。

## 2 シンポジウム

「発揮せよ！きらっと輝く薬剤師力ーかわりゆく未来の中で、しなやかにー」をテーマにシンポジウムが開催されました。北陸信越5県の薬剤師会のシンポジストから、地域医療や在宅医療における住民・患者との関わり方、多職種との連携事例の紹介があり、これについてディスカッションがなされました。本会からは、副会長の橋本昌子氏が「石川県薬剤師会しっかり服薬推進事業ー介護職とのコラボ研修からー」について発表しました。各県の薬剤師会の斬新な取り組みには、「薬剤師力」が垣間見ることができ、今後の薬剤師の飛躍が期待できるものでした。



## 3 特別講演

新潟県立醸造試験場の場長の金桶光起氏が「新潟清酒の魅力」と題して、新潟と言えば、雪、米、酒と誰もが頭に浮かびますが、この新潟清酒について講演されました。新潟の酒の特徴は、「淡麗辛口」であり、豊かな味わいとすっきりとした後味の軽さを併せ持つところにあるが、辛口だけではなく甘口のものもあるとのことで、製

造に関する専門的なことをわかりやすく、また、呑兵衛の薬剤師には心強い奥行きのある話を聞くことができました。



#### 4 懇親会

来賓の政治家の皆さんのあいさつは、タイミング的に衆議院選挙を踏まえ、また、とてもユーモアにあふれた内容でした。また、アトラクションの新潟民謡は、新潟甚句、両津甚句、相川音頭、佐渡おけさの唄と踊りが披露され、会場は大変盛り上がりました。最後に次回開催県である石川県の参加者が全員でお揃いのエンジ色のシャツを着て壇上に上がり、日本薬剤師会学術大会金沢への参加をアピールしました。

#### 5 北陸信越ブロック会長会議など

懇親会終了後、北陸信越ブロック会長会議が開催されました。山本信夫日本薬剤師会会長も出席され、北陸信越ブロックの県薬会長をはじめ役員31名で意見交換を行いました。今回、「医療機関における敷地内薬局誘致」に対し、断固反対することを全会一致で決議しました。

また、同時刻に「北陸信越ブロック女性薬剤師会会議」と「北陸信越ブロック若手薬剤師交流会」が開催され、それぞれの参加者の連携強化と親睦が深められました。

#### 6 第50回北陸信越薬剤師学術大会

9月18日の学術大会では、4会場で口頭

発表30題、ポスター発表36題の演題がありました。本県からは口頭発表6題、ポスター発表6題の演題がありましたので、演題名（発表者）を以下に紹介します。

##### (1) 口頭発表

- ①認定こども園での学校薬剤師の取り組み（白山ののいち支部 学校薬剤師 伊藤 宏樹）
- ②脳年齢チェックにおける薬剤師のかかわり方（石川県薬剤師会女性薬剤師会 佐伯 潤子）
- ③穴水町役場と町の薬局が一緒に取り組む「健康長寿のまちづくり」（石川県薬剤師会能登北部支部穴水班／サエラ薬局 宮本 啓悟）
- ④しっかり服薬推進事業（石川県薬剤師会しっかり服薬推進事業委員会 佐倉 有紀）
- ⑤てまりグループにおける他職種連携とスキルアップの取り組み（株式会社スパテル 医薬品情報室 杉田 尚寛）

##### (2) ポスター発表

- ①民間療法における仙人草の使用実態調査と考察（穴水あおば薬局 岡田 政彦）
- ②保険薬局プレアボイド収集1年間のまとめ（羽咋菜の花薬局 一般社団法人ヘルスプランニング金沢 針田 昌子）
- ③小松南部地域におけるカルシウム摂取のアンケート調査報告（第1報）（てまり南部薬局 銭田 真里）
- ④お薬相談でのOTC薬販売の一例（アカンサス薬局 金田 孝子）
- ⑤適切なPOP作成に必要な知識と活用（てまり古府薬局 西坂 美香）
- ⑥多職種と連携した在宅医療20年の歩み（菜の花薬局 安田 幸子）



## 全支部一斉災害時連絡網確認作業の御礼と報告

薬剤師災害支援活動事業委員会  
 主担当 綿谷 敏彦

平成29年11月15日(水)に実施しました「全支部一斉災害時連絡網確認作業」では、平日日中のお忙しい時間帯にもかかわらず各薬局の先生方にご協力いただき、また各支部長ならびに支部委員の先生方には、遅い時間帯まで情報収集や伝達に関わっていただき誠にありがとうございました。さらに県薬事務局の皆さまにも全面的にご協力いただき、おかげさまで今回の確認作業を無事に終えることができましたこと、心より御礼申し上げます。

今回の結果を別表に示します。最終報告を概ね災害発生後24時間とした達成率(対象薬局数に対する報告完了した薬局数の割合)は、県全体で95%と高い数値でした。これは災害対策への意識の高さの表れだと

感じます。加賀、白山ののいち、河北、七尾鹿島の4支部においては達成率が100%であり、中でも加賀と七尾鹿島は発災後3時間ですべての薬局から情報を収集できていました。薬局数の多い小松能美、金沢でも90%を超えており、どの支部においても日頃から準備されている「災害時連絡網」がきちんと機能していることが確認できました。

次年度は個別的な(被害有りの報告があった薬局からの2次的な情報収集など)確認作業も視野に入れております。「備えあれば憂いなし!」を忘れずに防災に対する意識の高さを維持してまいりましょう。引き続き皆さま方のご協力のほど、よろしくお願いいたします。

石川県薬剤師会会員薬局 災害時連絡網確認作業結果 (2017.11.15 14:00 模擬地震発生)

支 部 名	1 回目報告 (11/15 17:00)	2 回目報告 (11/15 20:00)	3 回目報告 (11/16 09:00)	最終報告 (11/16 14:00)	達 成 率	未報告数	対象薬局数
加 賀	報告時刻	16:49			100%	0	33
	報告完了件数	33	33	33			
小松能美	報告時刻	17:09	20:17	9:01	91%	6	68
	報告完了件数	49	57	57			
白 山 ののいち	報告時刻	17:31		9:03	100%	0	59
	報告完了件数	57	57	59			
金 沢	報告時刻	17:13	20:06	9:15	92%	15	188
	報告完了件数	149	157	161			
河 北	報告時刻	17:20		10:30	100%	0	25
	報告完了件数	24	24	25			
羽 昨	報告時刻	17:00	20:30	9:05	93%	1	15
	報告完了件数	11	12	12			
七尾鹿島	報告時刻	17:02			100%	0	31
	報告完了件数	31	31	31			
能登北部	報告時刻	17:04	20:11	9:09	96%	1	28
	報告完了件数	24	25	27			
合 計	報告完了件数	378	396	405	95%	23	447
	進捗状況	85%	89%	91%			

## サプリメントとドーピング

スポーツファーマシスト・薬育委員会  
開局部会 担当理事 高山 成 明

日本アンチ・ドーピング機構（JADA）公認スポーツファーマシスト／薬剤師は、スポーツ選手からの医薬品使用の問合せについては、禁止表国際基準（日本語版）、薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック、アンチ・ドーピング使用可能薬リストを参考に対応しているが、禁止表国際基準発行の1月1日から、日本語版で3か月、ガイドブックで6か月、リストで3か月遅れでの入手が問題ではあるが、英語版が前年10月にはネット上に公表されているので、不安な面もあるが何とか対応できる状態にある。

しかし、スポーツ選手の多くが常用(?)している健康食品・サプリメント製品中の

禁止物質の有無の問合せについては、図1のJADA認証サプリメントメーカーの製品は安全と言えるだけであり、他に頼るべきものが無いのが現状である。

スポーツ選手用サプリメントメーカーのHALEO社のホームページには「市場に出ているサプリメントの中には低濃度のステロイドや興奮剤で汚染されている製品があることが調査により明らかにされている」と書かれており、同社の製品は世界有数のドーピング検査研究所の協力を得て禁止物質フリーを確認しているとある（禁止物質フリーの保証については色々な意見がある）。また、オーストラリアでのサプリメント調査（2015年）によれば、禁止物質含

### 図1

## 日本アンチ・ドーピング機構(JADA) 認証商品メーカー

大塚製薬 アミノバリュー  
味の素 アミノバイタル  
明治 ザバス、ヴァーム

（森永製菓は契約満了につき認証終了2017-3-31）

有の表示のない製品63種類を分析したところ10種類から禁止物質が検出されたとある。インターネットでの流通には国境がないため、日本でも同じような調査を行えば同様な結果が出ることは明らかである。

「サプリメントの使用は構わないが責任は自分にある」が前提であることは重々承知の上であるが、あまり知識も持たずに、お勧めできないなどの対応をしていると、スポーツ選手からは頼りにならない（役に立たない）職種と見られることとなり、スポーツファーマシスト／薬剤師の職能を生かせないことになる。

日本でも、実際にサプリメント使用によるドーピング違反が2016年国体（図2）と2017年インカレで発生しており、これを防ぐにはスポーツ選手のそばに気楽に相談できるスポーツファーマシスト／薬剤師がいることが一番効果的と考える。

JADAも国内外においてサプリメントの

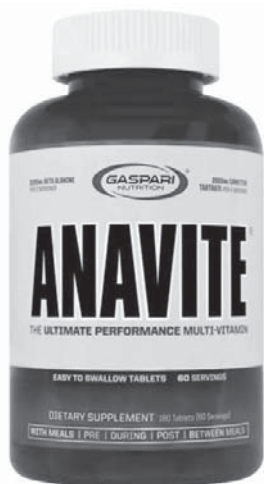
摂取を原因とするドーピング違反事例が発生していることに危機感を抱いており、サプリメント製品の安全管理、製造工程審査、情報公開などを含む国内の体制の有るべき姿を検証するため2017年9月にサプリメント認証制度検証有識者会議を設置して検証を始めている。結論は2018年3月に出る予定と聞いており、サプリメントによるドーピング問題が解決するシステムができることを期待している。

しかしながら、禁止物質を含みながら成分表示には記載のないサプリメントがインターネットなどで流通している現状では、スポーツファーマシスト／薬剤師は外国製品やJADA認証のない国内製品使用の可否の問合せに対しては、その危険性を丁寧に説明し、スポーツファーマシスト／薬剤師が自らJADA認証3社の製品の中から代替品を選んで推奨することが、職能発揮に繋がるのではないのでしょうか。

## 図2

### 国体初のドーピング違反 2016年

ガスパリニュートリション社（アメリカ）マルチビタミン&ミネラル剤



アナバイト

岩手国体2016自転車競技選手の尿から禁止物質アンドロステンジオンとテストステロンが検出。

ドーピング違反で記録取消服用した製品からアンドロステンジオンが検出されたが、成分表示には記載なし！

テストステロンはアンドロステンジオンの代謝物



## 平成29年度日本薬剤師会 生涯学習担当者全国会議に参加して

開局部会常任幹事 塩谷明美

去る平成29年9月27日、小雨の中、東京四谷の日本薬剤師会会議室にて日本薬剤師会生涯学習担当者全国会議が12:30から16:30まで開催されました。今回、初めての参加で緊張しましたが、吉藤先生と一緒に参加してくださったので、一安心でした。前後の席には北陸中部の代表薬剤師さんが参加されており、県をまたいだ関係に今後、期待できると思っています。

さて、今回の全国会議は緊急招集とのこと。それは何故かという、JPALSの薬剤師認定制度認証機構(CPC)の認証取得に向けてという課題のためです。かかりつけ薬剤師の必要性は十分みなさま、ご理解されていると思いますが、かかりつけ薬剤師には認定薬剤師であることが必須です。現時点で、認定薬剤師の認証制度とJPALSでは相関関係がありません。そこで、今後JPALSの成果が認定薬剤師の認定に関連づけるシステムの構築を行っています。

まずは、生涯学習の大切さを厚生労働省医薬・生活衛生局の紀平哲也氏から「薬剤師の生涯学習のあり方について」という題目で講演がありました。

薬剤師の仕事の目的は公衆衛生の向上及び増進に寄与し、国民の健康な生活を確保することです。薬剤師には継続的な自己研鑽が必要であり、生涯学習は必須であります。

かかりつけ薬局・薬剤師は、地域住民の

健康維持のため、プライマリケアの知識、薬学的管理・指導などが求められています。さまざまな場所・機会で薬剤師の介入すべき状況になってきており、他職種連携のため、薬剤師の資質向上が必要です。紀平氏から薬剤師の大事な3原則を提示されました。1. 専門家としての薬の知識、2. 医療人としての責任感、3. 医療人としての覚悟です。気持ちが引き締まりました。

次にJPALSと認定薬剤師の今後について、日本薬剤師会常務理事の宮崎長一郎先生から「JPALSの薬剤師認定制度認証機構(CPC)の認証取得に向けて」という題目で講演されました。

上記、紀平氏からの今後の薬剤師の資質向上の必要性を受けて、薬剤師認定制度認証機構と認定薬剤師制度の連携を構築しています。

2016年実施されていたJPALS-クリニカルレベル(CL)4⇔研修認定薬剤師の相互乗り入れは当面中止になったため、日本薬剤師会におけるJPALSの薬剤師認定制度認証機構の認証取得へ向け、諸規定の整備、CLのアップダウンの整理、各種委員会の設置、JPALSシステムの変更、認定の種類(案)で対応しています。そして、JPALSの認定制度への移行に伴う仕組みが変更されます。そこで、実践記録(ポートフォリオ)の提出期限の変更があります。対象は全レベルであり、2017年度分に

関しては2018年1月10日までに提出しなければなりません。提出された実践記録が記載不十分の場合、当該年度のWebテストの受験が認められないことがあります(JPALS登録者へは連絡済み)。

また、今後の薬剤師の生涯学習の推進に向け、新たな取り組みを実施します。「薬剤師生涯教育推進事業」といい、病院や地域におけるチーム医療に貢献する薬剤師の養成に向け、地域の実情に応じた研修の企画・指導や、チーム医療の実践につなげる

ことのできる指導的立場を担う薬剤師(病院・薬局)の育成を目的としています。研修をきっかけにチーム医療(薬薬連携等)の推進につなげていきます。日本薬剤師会では、生涯学習指導薬剤師養成研修会が計画されています。

今後の薬剤師業務は、薬局内から地域に向けて実践していかねばなりません。薬剤師の職能を活かし、地域貢献していくために実りある自己研鑽を継続することが大切だと改めて実感しました。

## 祝 更 新

石川県薬剤師会が実施しているG08認定薬剤師研修制度の2回目の更新が認められました。

薬剤師認定制度認証機構(CPC)に提出していた更新申請書は、審査委員会の審査を経て合格し、2017年9月15日付けで「認証状」をいただきました。協力していただいた本会会員の皆様、G08認定薬剤師の皆様、本会で研修会を実施していただいた諸機関・団体の皆様に厚く感謝申し上げます。

本年度、本会G08研修シールを交付した研修会はすでに200件をこえており、県内薬剤師の生涯学習に大いに寄与しています。また、本会のG08認定薬剤師は550名に達しており、県内ばかりでなく、東京・大阪・福岡など他県からの認定取得者も30名に達しています。研修プロバイダーとして本会の認知度が上がってきていることの証です。

次回の更新は、2023年です。現在CPC

の認証を受けた研修プロバイダーは27団体あります。CPCのもとで、これらのプロバイダーとともに薬剤師の生涯学習支援の取り組みを一層強力に推進してゆく所存です。今後とも皆様のあたたかいご支援をお願い申し上げます。

石川県薬剤師研修センター  
センター長 吉藤 茂行



## 「薬剤師認知症対応力向上研修会」 受講の最後のチャンス

石川県薬剤師会 副会長 吉藤 茂行

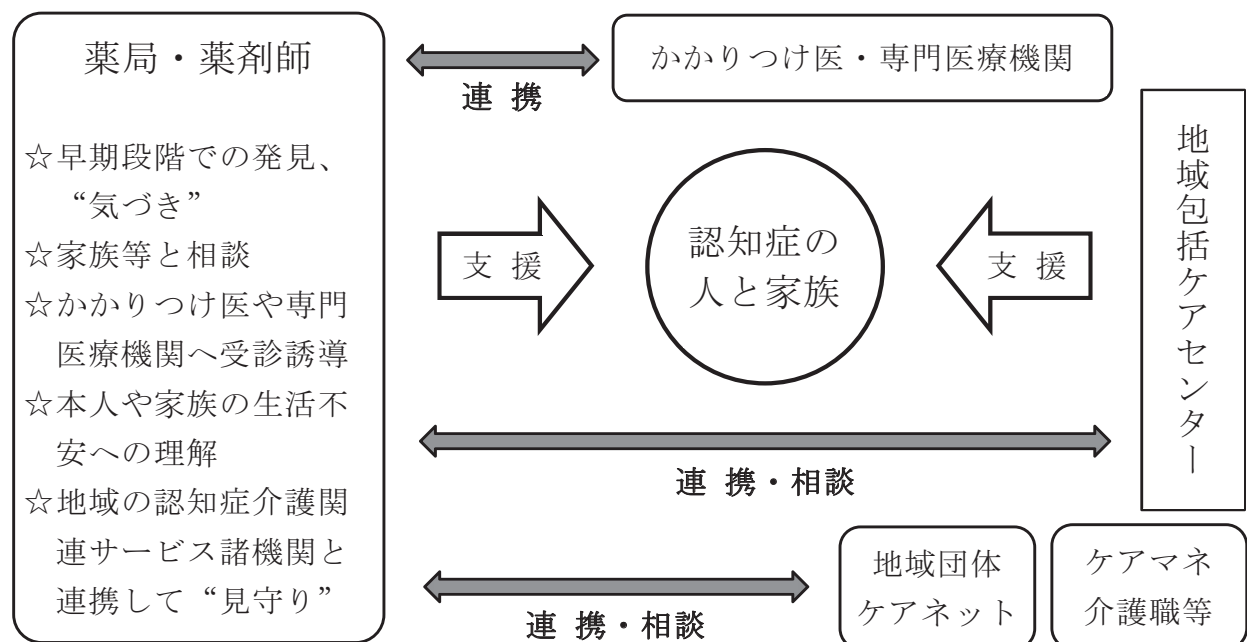
厚生労働省が2015年度に策定した「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）」に基づき、認知症に対する早期診断・早期対応のための体制整備を図るため、全国都道府県に対し医療関係者の認知症対応力向上を目指す取り組みを要請しました。

これに基づいて、石川県の委託事業として石川県薬剤師会（本会）は「薬剤師認知症対応力向上研修会」を平成28年度から実施しています。

本研修は、高齢者が医療機関を受診する際や受診後などで薬局を訪れた際に、薬剤師が認知症の疑いのある人に早期に気づき、かかりつけ医をはじめ医療関係者と連携して適切に対応するとともに、その後も薬剤師は認知症の人の状況に応じた薬学的管理を行い、認知症の人や家族への支援体

制の担い手となることを目的としています。

この認知症対策の企画は、本会が取り組んでいる「かかりつけ薬局・薬剤師」や「サポート薬局・薬剤師」あるいは「在宅医療・介護」などの事業と関連しており、高齢者対策、多職種連携、地域医療の推進を図るうえで重要な課題です。特にこの研修では、国・県は「地域包括ケアセンター」の活用を強くアピールしています。他県では、本研修会修了者の名簿や所属する薬局名をその地域のケアセンターへ報告している例があります。また、かかりつけ医、医療技術者、歯科医師、看護師に対しても認知症対応力向上研修（研修内容はそれぞれ異なる）を義務づけており、国は医療関係者に認知症対策の重要性の認識を共有させる意図がうかがえます。





本会が実施してきた研修会の概要は以下の通りですが、内容やレベルを同等に保つため講師陣は毎回同一の先生にお願いしています。過去3回の研修会の受講状況を下表に示しました。これまでの修了者は、457名です。県内薬局に勤務する薬剤師数の30%程度と思われます。少しでも多くの薬剤師に受講していただきたいのですが、県では今年度でこの企画は終了する予定で、受講のチャンスはあと1回です。

これからの薬剤師が取り組む課題として

薬薬連携とともに多職種連携があります。在宅医療などでは地域の中で他の職種の医療者とともに薬剤師の活躍が求められています。認知症の人への対応も同様です。そのとき、医師をはじめ他のメンバーが「認知症対応力向上研修」修了者であることは当然であり、薬剤師も“同じ土俵”にいないてはなりません。

未受講の薬剤師の皆さんは最後のチャンスに県知事の「修了証書」をゲットしましょう。

### 薬剤師認知症対応力向上研修会（石川県）

区 分	イントロダクション	基礎編	対応編	制度編
内 容	研修の目的 DVD鑑賞 (気づき)	疾患の特徴 医療の現状	薬学的管理 気づき 多職種連携	関連制度 職種紹介 連絡方法
時 間	20分	1時間	1時間	1時間
講 師	実施責任者	医 師	薬剤師	社会福祉士
備 考	☆ 受講者に、石川県知事の修了証書が交付されます ☆ 受講者に、認定薬剤師制度G08研修シール2単位を交付します			

### 石川県における実施状況

年 度	回	実施年月日	研修会場	修了者数
28年度	第1回	29年1月22日	石川県地場産業 振興センター	235名
	第2回	29年3月19日		130名
29年度	第1回	29年12月3日	セミナーハウスあいりす	92名
	第2回	30年3月4日		名

### 平成29年度第2回薬剤師認知症対応力向上研修会（予告）

日 時：30年3月4日(日) 13:00～16:30

場 所：加賀市中央公園内「セミナーハウスあいりす」（加賀温泉駅から車で10分）

対 象 者：県内薬局に勤務する薬剤師

受講申込：本会へTel. 076-231-6634やFax. 076-223-1520等で申し込む（氏名と所属）

## J-HOP入会のススメ&第1回北陸研修会へのオサソイ 一歩前に。患者に寄り添う在宅を目指して

J-HOP副会長

高知県 南国病院・薬剤部長 川添哲嗣

石川県の皆さま、こんにちは。高知県の川添哲嗣です。今日はJ-HOPと第1回北陸ブロック研修会について紹介させていただきます。

### J-HOPについて

設立は2010年11月。在宅医療を支える薬剤師の全国ネットワークが必要だ！と言う掛け声のもと、設立されました。最初は300名程度の会員でしたが、徐々に増えていき、2017年12月現在の会員数は大澤光司会長（栃木県薬剤師会会長でもある）を筆頭に1470名。北海道から沖縄まで全都道府県にくまなく会員がいます。学会ではなく連絡会ですから、全国的な規模で横のつながりを大切にしています。入会金2,000円、年会費3,000円と激安です。入会申込はホームページより可能です。<http://www.j-hop.jp/>

J-HOPの正式名称は「一般社団法人 全国薬剤師・在宅療養支援連絡会」です。長いですね。そう長すぎるんです。しかも漢字ばかり。なので、通称を決めようということになり、Japan、Homecare、Pharmacistの中から文字を切り取り、J-HOP（ジェイ、ホップ）と決めたのです。実はこの案は私が出しました。自慢です。（笑）

ここで、J-HOPの特徴を3つにまとめてみましょう。

**1：メーリングリストが超充実している…**  
質問を挙げると全国各地から返信が入ります。在宅の基礎知識、制度、レガシーポンプへの麻薬充填、褥瘡といった具合にベーシックからアドバンスまで幅広い質問が投稿されますが、そのいずれに対しても複数の回答がメールで入ります。これを全国のみんなで共有しているので、読むだけでもかなり勉強になります。

**2：在宅に関わる医師や歯科医師の全国組織とつながっている…**全国医歯薬連合として年1回6月ごろに全国大会を多職種で行います。これはオススメです。薬剤師だけで集っている時代ではありません。多職種連携で地域包括ケアを支えていく為にも、全国大会に参加して知識と知り合いを広めてください。

**3：ブロック活動が盛ん…**九州、中四国、関西、東海、南関東、北関東、甲信越、東北、北海道と全国各地でブロック研修会が開かれています。J-HOPでは在宅基礎講座を大切にしています。しっかりした知識とマインドという基礎の上に応用知識を積み重ねることで、きちんとした在宅医療ができると思っています。

あれ？ブロックの中に「北陸」が入っていませんね。そうなんです。実は2017年12月時点で北陸3県（石川、福井、富山）だ

けがブロック活動を行なっていないのです。当然会員数も少なく、J-HOPの知名度も低い現状です。その現状を打破するべく、新年早々金沢市においてブロック研修会をやってしまおう！ということになりまして、次にご紹介する研修会が企画されたというわけです。

### 第1回北陸ブロック研修会について

(プログラムは案内チラシを参照してください)

- ▶ 日時：2018年1月28日 日曜日  
10:00~15:30
- ▶ 場所：石川県地場産業振興センター  
本館 第7研修室
- ▶ 参加費：J-HOP会員・学生1000円、  
非会員4000円

#### <申込方法>

その1：J-HOPホームページのTOPページにある北陸ブロック研修会の大きなバナーをクリックし、事前支払いシステム (Peatix) で申し込む。  
その2：案内書の右下にあるQRコードを携帯で読み取って申し込む。

その3：当日会場で申し込む。(当日払いも事前払いも料金は同じ)

\* 人数把握とお金のやり取りを減らすため、できるだけ事前申込みをよろしくお願いします。

実践的な知識が増えることをお約束いたします。何よりも「仲間」が増えることが大きな財産になります。そちらの方も楽しみに！

これを書いているわたくし川添は、この日、高知県薬剤師会の研修会講師の一人になっているため北陸ブロック研修会に参加できません。本当はめちゃくちゃ参加する気満々だったのですが、、、また来ますのでその時はよろしく願いいたします。

9月の日本薬剤師会学術大会金沢、楽しみにしております。準備頑張ってください。

では最後にもう一度、PRです。

在宅にきちんと関わりたいと思ったらJ-HOPに入会することをオススメします。まずは1月28日の研修会にお誘い合わせの上お越しくださいませ。よろしく願いいたします。

## 全国薬剤師・在宅療養支援連絡会 J-HOP 第1回北陸ブロック 研修会

メインテーマ  
**一歩前に  
患者に寄りそう在宅をめざして**

**2018年1月28日(日)**  
10:00-15:30 (受付9:30より)

【プログラム(予定)】

9:30-	受付
10:00-10:20	オープニングレクチャー J-HOP会長 大澤 光司
10:20-11:00	ケアマネジャーと薬剤師の協働による在宅医療・介護連携のすすめ ～東海村プロジェクトの成果と今後の課題～ 講師: J-HOP 副会長 宇田 和夫
11:00-12:30	「うまくいく服薬支援 あるあるネタ」 講師: J-HOP 副会長 金井 秀樹
12:30-13:30	ランチカフェ (オープンカフェです。お弁当・軽食を持参ください)
13:40-15:30	在宅なんでも討論会 山丸淳司と高橋眞生による在宅討論会。何でも話してみよう

場所: 石川県地場産業振興センター  
本館 第7研修室  
参加費: J-HOP会員・学生1,000円  
非会員4,000円  
連絡先: TEL:080-1955-8925 FAX:076-244-5883  
MAIL:shota.kobayashi32@gmail.com  
受付担当: とくひさ中央薬局(小林)  
主催: J-HOP北陸ブロック 後援: 福井県薬剤師会・石川県薬剤師会・富山県薬剤師会

申し込みはQRで



## 私とオペラ、そして音楽による地域貢献

金沢オペラ合唱団 団長

石川県薬剤師会 常務理事 綿谷 敏彦

去る11月8日プッチーニのオペラ「トスカ」が金沢歌劇座で上演されました。これは全国共同制作オペラとして東京や沖縄などでも上演され、それぞれの地でそれぞれの地元合唱団が出演しました。今年、金沢公演でも金沢オペラ合唱団メンバーが舞台を支えました。

私がこれまでにオペラの合唱団メンバーとして出演したのは25公演ほどになります。主な演目を挙げると、モーツァルト「フィガロの結婚」「魔笛」、プッチーニ「蝶々夫人」「トスカ」、ヴェルディ「椿姫」、ビゼー「カルメン」、レハール「メリー・ウィドウ」、池辺晋一郎「耳なし芳一」「高野聖」「死神」、千住明「滝の白糸」といったところになります。ほとんどが地元金沢での出演ですが、「滝の白糸」では東京新国立劇場での公演にも出演しました。

今から約20年前、私にとってオペラデビューとなったのも「トスカ」でした。原語（イタリア語）で歌いながら演技もする、わけが分からないうちに終わっていたような気がします。今回は、過去の経験を体が覚えていたためか、初日の練習からスムーズに臨むことができました。

毎回そうなのですが、知人や地域の方々、医療関係

者などから、「また舞台におったじ〜」「楽しかったよ〜」といった声をいただきます。そして「ありがとう！」って言われるときが、がんばって稽古を重ねてきてよかった〜と思える瞬間です。

このように仕事の合間を縫って(笑)オペラに関わっているのですが、ご縁があるときには病院でのコンサートにも出演しています。入院されている患者さんにとってはなかなか生の音楽に触れる機会も少ないので、より気持ちを込めて演奏しています。この夏にはMOK（メディカルオーケストラ金沢：北陸の医師を中心とした医療従事者で構成されるオーケストラ）さんと一緒に、金沢医科大学での院内コンサートで「椿姫」より乾杯の歌を歌わせていただきました。完成したばかりのロビーでの響きはとてもステキでした。

これからも薬剤師業務と音楽活動とのコンビネーションで、少しでも地域に貢献できるよう進んでいこうと思います。





## カズオ・イシグロ 品格とは

中 森 慶 滋

昨年の10月タリーズコーヒーで本を読んでいた時、携帯のポップアップが開いているのに気が付いた。そこには「カズオ イシグロ氏ノーベル文学賞受賞」と表示されていた。しばらくの間僕は茫然とそれを眺めていた。彼は僕が大好きな作家の一人だからだ。

家に帰り本棚の奥から「日の名残り」を取り出し再読した。イギリスの大邸宅に住むダーリントン卿に仕えていた執事の話だ。全英の執事が入会するヘイズ協会に入会するには入会資格が必要だという。「最も決定的な条件は、入会申請者がみずからの地位にふさわしい品格の持ち主であることである。この点に不足のある申請者は、その能力・業績がいかなる水準にあろうとも、当協会の入会資格を満たしているとはみなされない。」（日の名残り カズオ イシグロ著）老境に入った執事は主人の留守を利用して車で旅に出かける。その間、邸で繰り広げられた過去を思い出し執事の品格を問い続ける。自分が品格を保ち続けたある出来事を感じた執事としての勝利感と高揚に、自分をうらやまない執事はどこにいるだろうかと思う。しかし旅の目的であったミス・ケントンと再会を果たしたとき、彼女とは執事の品格を優先するあまり別れることになったことを思い出す。

「人生が思いどおりいかなかったからと言って、後ろばかり向き、自分を責めてみても、それは詮無いことです。（略）何か真に価値あるもののために微力を尽くそう

と願い、それを試みるだけで十分であるような気がいたします。そのような試みに人生の多くを犠牲にする覚悟があり、その覚悟を実践したとすれば、結果はどうあれ、そのこと自体がみずからに誇りと満足を感じてよい十分な理由となりましょう。」（日の名残り カズオ イシグロ著）そして彼は執事として再出発する覚悟を決める。

激動の時代を生きる薬剤師に求められているのは「薬剤師の品格」ではないだろうか、僕は新春を迎えるにあたり思ったのである。



今から6年前のことNHKの「カズオ・イシグロを探して」という番組が放映された。英国作家であるイシグロ氏を福岡伸一氏がインタビューする。代表作「わたしを離さないで」についてイシグロ氏はこう語る。

+++++

「この設定はメタファーとして選んだものだ。でも実世界でも誰もが病気になるし、誰もが死に至る。クローン人間という特異な状況を用いれば人々になんと奇妙な存在だと思ってもらえる。そして私と映画制作者の狙いは物語が展開するにつけ、映画を観る人、本を読む人々に気づいてほしかったんだ。これがすべての人に当てはまる人間の根幹を描く物語だということを」

「しかし大人へと成長する過程で子供たちはある種の失望感を覚えるのではないのでしょうか。世界が優しい場所だという記憶がまだ残っているのですから。ノスタルジアは決して存在しない理想的な記憶なのです」

#### E T V 特集

「カズオ・イシグロをさがして」より

+++++

それから僕は「わたしを離さないで」を読み始めた。静謐な文体が僕の心をひきつけていく。提供者と呼ばれている主人公キャシーはトミーやルースとともにイングランドのヘールシャムという寄宿舎で生活をしてきた。彼らは人の細胞からクローン技術によって作られたクローン人間である。そんな彼らにはみずからの臓器を提供するという明確な目的があった。彼らの臓器は成人したときに他人に移植され何度かの移植の後、その使命を終えさせられ死んでいった。そのような境遇に生まれたキャ

シーたちを子供の時代から描く。そこには揺れ動く感情をきわめてイギリス的な淡々とした文体でうめつくされていた。

彼らが成人し提供を待つ施設に移されたとき、ルースのポシブル（クローン元である母親）を見かけたと聞いた。

+++++

ポシブルの理屈自体は簡単で、とくに問題となるような要素もありません。わたしたちはそれぞれに、あるとき普通の人間から複製された存在です。ですから、外の世界のどこかに、わたしたちの複製元と言いますか、「親」がいて、それぞれの人生を生きているはずですよ。とすれば、その「親」と偶然出会うことも理論的にはありうるでしょう。外の世界に出かけるとき、わたしたちは道でもショッピングセンターでもサービスエリアでも、自分の・・・あるいは友達の・・・「親」に出くわさないか、いつも目を凝らしていました。これはと思う人が見つかる、「親」の可能性があると意味で、「ポシブル」と呼んでいました。

「わたしを離さないで」

カズオ イシグロ著

+++++

福岡伸一氏は番組の中で不思議なことをイシグロ氏に語る。

+++++

「しばしば人は“これは私の幼少期の素晴らしい記憶だ”“鮮明な記憶だ”と語ることがあります。私はそれは操作された記憶だと思うのです。感傷的な記憶や美しい幼少期の記憶だと、ペットのように飼い慣らされた記憶だと。記憶は繰り返し思い返すことで飼いならされ無意識のうちに美しく変更されています。つまり操作されてい

るわけです。あなたの小説にも似たエピソードや物語が見受けられます」

#### E T V 特集

「カズオ・イシグロをさがして」より

+++++

確かに記憶とは、自身によって作り出された飼いならされたペットのようなものなのかもしれない。それは美しく装飾され心地よく心の奥底で存在している。そんな記憶があるからこそ自分の存在を認識し確認することができるのだろう。

カズオ・イシグロ氏の「日の名残り」と「わたしを離さないで」は僕がこれまで読んだ本の中で極めて印象的な本であった。

そしてそれらの本から多くのことを学んだように思う。





平成29年度 県民啓発講座

# 県民のための健康講座

入場無料  
事前予約不要

粗品進呈

平成30年  
**1月21日** 日  
午後1時～4時

ANAクラウンプラザホテル金沢  
3階 鳳の間  
〒920-8518 石川県金沢市昭和町16-3  
TEL.076-224-6111

**第1部**  
薬を安心してのむために ●ビデオ上映  
●シンポジウム「知っていますか? クスリの正しい使い方」

**第2部 特別講演**  
「認知症予防成功のコツ」

東京医科歯科大学 特任教授  
医療法人社団 創知会 理事長 **朝田 隆氏**

あさだ たかし

専門分野：アルツハイマー病の臨床一般、研究面では認知症の早期診断法・予防学会活動・社会的活動：  
日本老年精神医学会副理事長、日本認知症学会理事、日本神経精神医学会理事、日本認知神経科学会理事、生物学的精神医学会理事、日本老年医学会理事

■著書：『効く!「脳トレ」ブック』（三笠書房）

PROFILE

〔学歴〕  
1982年 3月 東京医科歯科大学医学部卒

〔職歴〕  
1982年 11月～1983年 5月 石川県芦原病院勤務（救急医療など）  
1983年 6月～1983年 9月 東京医科歯科大学神経科勤務  
1983年 10月～1984年 9月 甲府市立病院神経内科勤務  
1984年 10月 山梨医科大学精神神経医学講座  
1986年 4月 同科助手  
1988年 6月 イギリスオックスフォード大老年科留学  
(Green College visiting Membership)  
1989年 4月 帰国し、山梨医科大学精神神経科勤務  
1993年 6月～1995年 8月 山梨医科大学精神神経科講師  
1995年 9月 国立精神・神経センター武蔵病院精神科勤務（医長）  
2000年 1月 国立精神・神経センター武蔵病院リハビリテーション部長  
2001年 5月 筑波大学精神医学教授  
2014年 7月 東京医科歯科大学 特任教授  
2015年 3月 筑波大学退職  
2015年 4月 メモリークリニックお茶の水 勤務

■主催／公益社団法人 石川県薬剤師会 ■共催／一般社団法人 金沢市薬剤師会 ■後援／北國新聞社

## 原稿を募集しています。

- ◇「県薬レポート」では、この小冊子をより一層愛されるものにしたいと願って、読者の皆様から広く原稿を募集しています。
- ◇テーマや内容、体裁は自由です。評論、随筆、意見、提言、店頭体験談、趣味の話、詩、短歌、俳句、川柳、或はマンガ、イラスト、カット、写真等々何んでも結構です。ただしあまり長いものは御遠慮の程を……。
- ◇用紙や宛先等は下記のとおりです。  
用紙：400字詰原稿用紙又はハガキ  
メ切：特に設けていませんいつでもどうぞ  
宛先：金沢市広岡町イ25-10  
公益社団法人石川県薬剤師会内

その他：採否は編集係におまかせください。なお、いただいた原稿はお返しできませんのでご了承ください。

「県薬レポート」編集委員会  
委員：中森 慶滋、三浦 智子、西上 潤  
橋本 昌子、山崎 敏誉、吉藤 茂行  
石川県薬剤師会ホームページのURL  
<http://www.ishikawakenyaku.com/>  
会員専用パスワード  
ID:ipa01 password:ipa01(いずれも半角入力)  
eメール・アドレス  
kenyaku@plaza-woo.jp